

写真:左 柳之御所遺跡(平泉町) 右 阿津賀志山防塁(国見町)



平成27年度国見町文化財講演会  
阿津賀志山防塁

の真相に迫るⅢ

『平泉から見た阿津賀志山防塁』

平成28年 1月30日(土) 13:30~16:00

国見町観月台文化センター ホール

(福島県伊達郡国見町大字藤田字観月台15番地)

日程

- 13:00 開場  
13:30 開会・あいさつ  
■報告『阿津賀志山防塁第16次調査成果について』  
国見町文化財専門員 木本元治氏  
■講演『平泉から見た阿津賀志山防塁』  
平泉町総務企画課課長補佐 八重樫忠郎氏  
16:00 あいさつ・閉会

【講師プロフィール】八重樫忠郎(やえがしただお)  
1961年生まれ。平泉町総務企画課課長補佐  
元平泉町世界遺産推進室室長補佐。  
平泉町ユネスコ協会理事。  
岩手大学平泉文化研究センター客員准教授



参加方法・問い合わせ

申し込み不要・参加費無料

国見町教育委員会生涯学習課 ☎024-585-2676  
〒969-1761 福島県伊達郡国見町大字藤田字観月台15番地  
E-mail: shogai@town.kunimi.fukushima.jp

文治5年(1189)奥州藤原氏と源頼朝が対峙した、国史跡「阿津賀志山防塁(あつかしやまぼうるい)」。奥州藤原氏が築いた、この長大な遺跡はなぜ国見につくられ、どんな目的があったのか。中尊寺や毛越寺の発掘調査に携わるとともに、長年にわたり平泉の世界遺産登録の実務を担ってきた八重樫氏から、平泉から見た阿津賀志山防塁についてご講演いただきます。